

令和4年第9回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和4年9月30日 午後4時00分
- 2 閉会 令和4年9月30日 午後4時45分
- 3 会議に出席した委員
鈴木欽也教育長、金田真也教育長職務代理者、太田孝雄委員
天野千栄子委員、高崎佐智江委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 増山禎之
教育総務課長 大羽浩和
学校教育課長 近藤智彦
生涯学習課長 藤井 透
スポーツ課長 鈴木雅也
文化財課長 天野敏規
図書館長 是住久美子
教育総務課長補佐兼係長 木村真一
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第9回定例会議事日程

日 時 令和4年9月30日（金）

午後4時00分

場 所 北庁舎2階 200会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議 題
 - (1) 田原市指定文化財の指定解除について
- 4 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 田原市議会第3回定例会一般質問等について
 - (3) 教育委員会の事務の点検・評価の公表について
 - (4) 小中学校への寄附について
- 5 その他

開 会 午後4時00分

教育長

本日は、何かとご多用のところご出席くださりましてありがとうございます。

ただいまの出席者は、5名であります。定足数に達しておりますので、令和4年田原市教育委員会第9回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

教育長

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、金田委員と太田委員のご兩名を指名させていただきますのでよろしくお願いいたします。

教育長

それでは議題に先立ち、教育長報告を私からさせていただきます。本日の資料の表紙をおめくりいただき、2枚目を御覧ください。前回、8月19日に行われました第8回定例会以降のものについて、関係したものを載せさせていただきました。

今週からコロナ陽性者の全数把握が変更になったわけですが、市内の小中学生はまだ陽性者、濃厚接触者が大変多くございます。学級閉鎖もまだ何校かで行われていると、そういう状況でございます。

先日も、別件ですが、9月になってから立て続けに大きな台風が襲来しまして、特に前回の15号台風では市内でも大雨による被害が何か所か出たということがございます。幸いにも、学校をはじめ、教育委員会関係の施設では大きな被害は出なかったということで、その辺は何とか助かったなと思っておりますが、様々な面でまだ心配される状況が多くある、そんな中で教育関係のことで報告をさせていただきます。

8月19日、定例会が行われた後だったのですが、3高ウォッチングで成章高校へ参加してまいりました。3高ウォッチングですので、市内の3高校を市内中学校の先生方が回られたということですが、私も最後の成章高校での会議に参加させていただいたという、そんな形でございます。

市内の3高校との連携では、毎年実施しているわけですが、もう少し連携の在り方のようなこともより深めていくことを、そろそろ考える時期に来ているのかなということを感じております。田原市にとってとても大切な3高校でございますので、今後、大切に存続するように田原市としてもいろんな面で協力を考えていきたいと考えております。

それから、表敬訪問がたくさんございました。8月24日の日から数えてですね、全部で10回、この中に載せさせていただいております。田原市の小中高校生の関係になるわけですが、いろいろな分野で今回

も活躍している子たちが多くいて、スポーツの分野ももちろんですが、それ以外の面でも田原市の子どもたちの活躍に大変こううれしく思っているところでございます。

その中で2件だけ少し紹介をさせていただきます。

8月24日の訪問であります、プレゼン甲子園というのが高校生を対象とした全国規模の大会なのですが、そこで、福江高校の伊藤さん、岡田さん、これは男の子ですが、二人のチームによるプレゼンが優秀賞ということで、実質2位にあたる賞だったと思いますが、それを受賞したということで表敬訪問してくれました。

プレゼンの内容は、少子化から過疎化が心配されるこの田原市の現状を踏まえて、その未来について町の魅力を掘り下げ、それを生かした田原市の将来ビジョンをプレゼンするという内容でございました。

二人ともとてもプレゼンと言うかですね、実際にやってもらったところを見たのですが、とてもすばらしい発表をしてくれておりました。これもふるさと教育の高校までつながっている一つの成果かなと感じた次第でございます。

それから、8月26日の表敬訪問は、虫博士、福江小学校6年の森下君が載せてあるのですが、これもちょっと珍しい訪問だと思いますので紹介させていただきます。

トゲナナフシという珍しい虫ですが、そのオスを生きた状態で発見したということで、これが非常に全国的にも珍しい発見だそうです。トゲナナフシというのが非常に珍しい虫で、メスだけで繁殖する虫だそうです。

オスの個体というものがめったに見ることができなくて、それがこの子が飼育している中にいたということで、岐阜市の昆虫博物館に寄贈されたのですが、その館長の名和哲夫さんが非常に驚いて、ものすごいこれは発見だということで、すごく盛り上がっていったところでございます。

ちなみにこの森下君は虫も大好きなのですが、魚についても、ものすごく知識が豊富で、テレビでもよく出ているさかなクンとも何かテレビでちょっと一緒に共演したことがあるぐらいで、魚博士でもあるということで、自分が好きなことを突き詰めて、そうやって何か取り組んで進んでいるという、すばらしい小学生の姿を見ることができました。

表敬訪問はその2件だけにさせていただきます。

8月27日に田原市総合防災訓練が神戸運動公園で開催されました。3年ぶりの開催ということで、650人規模の参加ということで、各関係機関の協力参加を得て実施されました。

それから、9月4日、伊良湖トライアスロン大会がこちらにも3年ぶ

りの開催ということで実施されました。コロナはまだまだ続いているわけですが、ようやくこのように大きなイベントであったりとか、様々な行事が、何とか元に戻すのに近い形で開催できるようになってきているのかなということを実感している次第でございます。

ずっと下の方へ行きまして、9月28日、神戸小学校の学校訪問。それから、本日も先ほどまで大草小学校の学校訪問へ行ってまいりました。

2学期の学校訪問が今週から始まりました。残暑の厳しかった時期を越えて、ようやく過ごしやすい気候になってきたところで、また訪問でございます。まだ2校しか見ていないわけですが、どちらの学校も、大変落ち着いた中で地に足がついた教育活動を行えていることを確認することができました。

引き続き、コロナに配慮しながらになります、各学校には充実した教育活動をこの後2学期も展開していってもらうことを期待したいと思います。

以上、簡単ですが私からの教育長報告とさせていただきます。

何かご質問等がありましたら受けたいと思いますがいかがでしょうか。

委員
教育長

(質問なし)

ご質問もないようですので、教育長報告事項を終わります。

教育長

では、これより議題に入ります。

初めに、議案第19号「田原市指定文化財の指定解除について」を議題といたします。

文化財課長

事務局の説明をお願いします。

失礼いたします。文化財課です。

議案の第19号を御覧ください。

田原市指定文化財の指定解除についてです。田原市指定文化財を別紙のとおり指定解除するものです。令和4年9月30日提出でございます。

議案第19号の裏面を御覧ください。指定解除となる文化財の名称等が書かれております。種別につきましては建造物、指定番号は有建の第2号。名称につきましては長仙寺山門並びに二王像。数量は1棟2像。所在は六連町の長仙寺となります。指定年月日につきましては昭和44年の8月25日。指定解除の年月日につきましては、こちらの議案につきましてお認めいただければ9月30日、本日付ということになります。

1枚、この次に進んでいただいておりますね、8月26日付で、前々回の教育委員会定例会で、諮問についての議案をお認めいただきました。

それに基づいて、文化財保護審議会に、田原市教育委員会により諮問をさせていただきました。それに対する答申が8月26日付で来ております。長仙寺山門並びに二王像の田原市指定文化財の指定解除について括弧、答申とあります。令和4年7月15日付22田文第105号で諮問のありました本件につきましては、令和4年8月26日に田原市文化財保護審議会を開催し、審議した結果、「田原市指定文化財、建造物の指定解除をすべきと認めます。」という答申をいただいております。

1枚はねていただいて、指定文化財の解除について、こちらにつきましては、前々回の7月の第7回の定例会におきまして説明をさせていただいておりますので、省略をさせていただいて、1枚はねて裏側を見ていただきますと、長仙寺山門指定の経緯と書かれておりまして、前々回の第7回の定例会以降のことをこちらに書かせていただいておりますので、そちらを説明させていただきます。

下のほうから、黒ぼちの3つ目を御覧いただきますと、令和4年7月15日教育委員会定例会第7回におきまして、文化財保護審議会の諮問の議決をいただいております。同日付で、田原市の文化財保護審議会へ指定解除についての諮問をさせていただいております。それに基づきまして、先ほどの8月26日に文化財保護審議会第2回を開かさせていただきましたと、そちらで指定解除についての答申をいただいているところでございます。

その後、これも文化財保護条例に規定をされております指定解除につきまして、市長と協議をするということが規定されておりまして、そちらも9月2日付で、決裁をいただいて、協議が終了しているものであります。

というところで、本日、指定解除の議案とさせていただいているところで。

山門の指定の解除の理由につきましては、前々回にご説明させていただいておりますので、何か質問等があればお答えをさせていただきますので説明は以上とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

事務局の説明が終わりました。ご質問等ございますでしょうか。

ご質問もないようですので、お諮りいたします。

議案第19号「田原市指定文化財の指定解除について」、原案どおり可決することに、ご異議ございませんか。

(異議なし)

では、ご異議ないようですので、議案第18号につきましては、原案どおり可決いたしました。

続いて、報告事項に入りたいと思います。

では、教育委員の皆様方の連絡報告事項を順次お願いいたします。

教育長

委員
委員長

教育長

金田委員

金田委員からお願いいたします。

9月4日の日にトライアスロンに見学させていただきました。出かける時は晴れていたのですけれども、和地から堀切辺りに入ると雨が降ってきて大丈夫かなと思ったのですけれども、一言でいうととてもいい大会だったのかなと思いました。一番いいなと思ったのが、気温が低く、気温がちょうどいいということと、風もそうない、あと水温も適温だったということだったというのと、あとやはり水がきれい。伊良湖のトライアスロンは水がとてもきれいであるし、あと景色も9月はとてもいい景色が見れます。

あと、いくつか選手のために変更点があったのですけれども、まず一つは駐輪場ですけれども、前まではガーデンホテルの所から一段下に降りたところにあつたのですが、場所が変われば当然危険箇所も変わるので、様々なところに危ないと予測されるところに人を配置して、声を出して、気をつけてください、滑りません、とか、ゆっくり漕いでください、降りてくださいとか、自転車に対して特に安全には厳しくやっていた感じでした。

あと、スタートの仕方が大きく変わったと思ったのが、前までは600人が、300人ずつ、5分後にスタートしていたのですけれども、それが10秒おきに10人から20人ごとにこうスタートしていたのを見ていて、選手同士が重ならず、ぶれずにこううまくできてるなどそのように思いました。

改めて3年ぶりと言っていたように、トライアスロンで選手の姿を見ていると見ている人も勇気をもらえる、そんないい大会だったのかなと、そのように思いました。

あともう1件は、オフロードトライアスロンに9月24日にちょっと前日の大雨の中にどうするのだろうと思って、どきどきしながらちょっと会場に行ったのですけれども、そうしたらあれは8時30分スタート

教育長

そうですね。ずらしまして、

金田委員

そうですね。スタート時間遅らしただけで選手はスタートしていたのですけれども、開始の台風風の横波がすごかったのですけれども、それに煽られながらも前に進んでいる選手を見ていて、めちゃめちゃタフだなと思いました。

また、大会のその実行委員会でもやるかどうかというのを最後まで迷ったと思うのですけれども、この選手の姿を見ていたらそう簡単には止められないなど、そのように選手を見て伝わってくるものがありました。

やっぱり9月は秋雨前線だとか台風の影響がもろに受けるので、この時期に大会ってというのは運営する側はとっても大変だと思うのですけれども、よかったなっていうか、すばらしかったなという、そのよ

教育長

うに感じさせていただきました。

自分からは以上です。

ありがとうございました。

続いて、太田委員、お願いします。

太田委員

私は9月3日のトライアスロンの開会式に参加させていただきました。先ほど来話があります3年ぶりの開催ということで、コロナ禍であったり、時には台風であったり、いろいろ主催される関係スタッフの方々いろんなご苦労があったんじゃないかなと思いますし、この大会、当日は私は参加できませんでしたが、このボランティアであったり、大会をこう支える方々もたくさんいる、36回目というということで、かなりもうこれも定着してきた大会、伝統的な大会にこうなっているのは関係の方々のいろんなご苦労の賜物だなと思います。

先ほどオフロードトライアスロンの件もありましたし、11月には中部北陸実業団駅伝、それから1月には渥美半島駅伝ということで、こういった大きなイベントを実施するにあたっては、関係の方々だけでなく、地元の地域の方々、自治会等、補助員になる方々の支援が必要ですので、そういった方々に理解を得るのにもなかなか大変じゃないかなと思います。

以上です。

教育長

ありがとうございました。

続きまして、天野委員、お願いします。

天野委員

ご報告させていただきます。

私もトライアスロンの開会式に参加させていただきました。途中、大きな雲が流れてきて、さーっと雨が降ったのですが、そのあとで大きな二重の虹が出てきて、選手の皆さんとかご家族の皆さんが御覧になっているのを私も気付いて後ろを振り返って、ほんとに虹が歓迎してくださってるんだな、みたいに思いました。3年ぶりの開催ということでやはりヤクルトでの乾杯も3年ぶりで、楽しくおいしくいただきました。開催に向けていろんな、様々なご尽力、お疲れさまでございました。

28日の水曜日、神戸小学校の学校訪問に伺いました。今現在、神戸小学校は足の不自由な2年生の児童さんのためと、あと給食の配膳のためを兼ねているということでしたが、エレベーターと多目的トイレ設置の工事をされていました。業者さんのトラックも校内に入っていたのですが、騒音などの授業のじゃまにならないように工事の計画をやってもらっています、という校長先生からの話でした。

校訓がまごころということで、今年度のスローガンも、一人一人を大切にほっこり神戸小学校、お互いの立場、気持ちを大切に、皆が好きになる神戸小学校を皆で作るというのに、とても共感しまして、私

もおじゃましたのが半日だったのですけれど、スローガンどおり、私も神戸小学校が好きになりました。

校長先生が一番大切に思っているのが、教職員の質の向上という話をいただきました。昨年からスタートされた「チャレンジ研」という先生が他の先生の授業を観覧する取組みが素晴らしいと思いました。観覧されたあと、勉強になった点ですとか真似したい点を報告したり、逆に改善点を提案したり、先生方が忙しい中でも行っていらっしゃるというお話ですばらしいなと思いました。

やはりどのクラスにお邪魔しても、ほんとに子どもさんたちが授業に集中されているのが分かり、先生たちが子どもさんたちをこう引きつける授業を目指していらっしゃるその努力の賜物だなと思いました。

あと、いじめと不登校対策として、早期発見、早期対応のために生活アンケートを毎月実施されているというお話を聞きました。対策委員会も随時開催して全職員が情報の共有で、大規模校ですけれども今も不登校がゼロでいらっしゃる、いじめも昨年よりも減少されているということでした。

児童がいつでも相談できる体制を取っているんですということで、その細やかな対応が大規模校なのにやっという感じが素晴らしいと思いました。で、成果を上げていらっしゃるというのが素晴らしいと思いました。

以上です。

ありがとうございました。

最後に、高崎委員、お願いします。

失礼します。

私も9月の3日、伊良湖トライアスロン大会開会式に参加させていただきました。私、ちょっと道をよく迷うものですから天野委員と一緒していただき、何だか天野委員の公的な参加が最後になるんだなと思いますと、感慨深いものがございまして、ご一緒させていただいたわけなのですが、まさにその虹もですね、何かこう私たちを迎えて、選手はもちろんですけど、私たちを迎えられているようなこう感傷的な気持ちにもならせていただきました。

並びに、お邪魔しますと部長が受付にいらっやっやっ、皆さん、こう休日にも関わらず参加されて、そしてご尽力されて、そして多くのスポンサーさん、支援団体、こうして皆さんのご協力があって、当日、開催されることをとても何でしょう、感謝を申し上げる次第でありました。

とともに、選手の方々の引き締まった体を見ますと、この3年間の間に休むことなくご自分を鍛えていらっやっやっかと思えますと、何か我に返る部分がありまして、何か誘惑に負けてちょっと甘いものを

教育長

高崎委員

食べてみようかなとか、日々そんなことを繰り返したものですから、いろいろと反省させる点は確かにたくさんございました。

そして、私は街中で暮らしておりますので、一歩外に出ますと海を見て、ああ、海上保安庁がこうして私たちの安全を守ってくださっているのだとか、この海はどこに続いているのだろうかとか、こう小学生のようなことをすごく思わせていただきながら、フラダンスがあったり、そして伊良湖の方の太鼓があったり、こうした中で外から来てくださる方たちも、このようにふっとした、ゆとりというか、優しさとか、そういうものを感じていただけたのではないかなという、細やかな配慮に感動いたしました。

そして、もちろん天候も心配したのですが、当日、おそらくこうした環境の中、田原、宝の宝庫だと思います環境も含め、全てにおいて。なぜなら、この虫博士の森下君ですか、こうした虫をこうたくさん見る機会がこの田原にはたくさんあり、そして、先ほど教育長さんがおっしゃっていたプレゼン甲子園に、これはプレゼンというのはおそらく今の私たちが歩んできた教育の中では、日本人はあまり得意ではない部分だと思います。

こうしたことが、このようにたくさん、たくさん宝が詰まっているこの田原市というのは、お子さんたちのすごく未来の希望も感じさせていただくような、そのような気がいたします。ですので、私たち大人もそうしたことをこう支援していくことができるような存在で常々ありたいなということを、トライアスロンを通して、こののどかな環境を見させていただき、また新たに学ばせていただきました。

以上です。

教育長

ありがとうございました。

次に報告事項(2)「田原市議会第3回定例会一般質問等について」事務局から報告をお願いします。

教育部長

それでは、失礼をいたします。

まず、議案の総括の資料があるかと思います。今回、定例会に提出した議案として教育委員会関係のものでございます。議案番号55号と書いてある、赤で囲まれていると思いますが、教育委員会委員の任命ということで、こちらは10月1日からの新しい教育委員さんに任命に関する議案があり、承認されました。

そして次のページでございます。左の62号、63号がありますが、こちら62号については福江小学校の教室棟の改修工事の議案でありまして、高額の工事の議案ということで、議会にかけて承認をいただいたということでございます。63号については補正予算ということで、ここでは表には出ておりませんが、全体の中で教育委員会所管の施設の改修ですとか、そうした教育委員会に関わる案件もございました。

以上の議案については、無事可決をされたということをご報告

告させていただきたいと思えます。

次に、一般質問でございます。2ページほどめくっていただきますと、一般質問の一覧表ということでございます。これが全一般質問の一覧ということになります。そのページをめくっていただき、2ページを見ていただきますと、6番、7番に、教育委員関係の一般質問ということで二つほどいただきました。6番、自由民主党の田原市議団の内藤 浩議員、7番、みんなの党愛知の岡本重明議員でございます。

内藤議員の方は、こころの悩み相談についてということで質問がございました。そして、1と書いてあるのですが、こころの悩み相談の取組ということで、これは田原市全体の悩み相談についてどういうことをやっているかということで、こちらは健康福祉部が答えまして、2の小中学校における相談体制、こちらについては教育委員会で答えさせていただきました。

そして、7番のみんなの党愛知、岡本重明議員の質問ですが、こちらは、質問の仕方が一括質問、一括答弁という方式でして、まず最初にいろいろな質問をした後に、市側もその質問に対して一括で答えるというような方式で、一回一回やり取りするような質問ではありません。そのような質問でございました。

それで、本市の教育についてということで、三つほどの質問をいただきました。一つは、先の大戦の歴史解釈を捉えた教育の取組ということで、それで、二番目が複式学級におけるメリット、デメリットについて、三番目が教員の多忙化の現状と改善に向けた取組状況や、改善後の教員及び児童生徒へのメリットについてという質問をいただきました。

本日、また別添の資料で、その一般質問のやり取りの一覧表を付けさせていただきました。一番最後についていますか。別綴りで、私がベタ打ちで作成したものでございます。あとでゆっくり御覧になっていただきたいと思えます。

その中で、岡本重明議員の戦争の解釈というところについては、田原市独自でその戦争の解釈について子どもに教えるということとはございませんので、これについては文部科学省、教科書に基づいた学習をしていますということでお答えさせていただきました。

こういう質問というのは、市議会というより国の方の場面で、質問すべき問題かなと感じています。

また、複式学級の件ですとか、多忙化の件、いろいろな質問をいただきましたが、そちらについては割愛させていただいて、こちらの資料をよく見ていただければと思えます。

いずれにしても、2問の大きな質問を議会からいただきましたので、やはり教育関係というのは、相変わらず、市民の関心、また、議会の関心が深いということで理解をしております、引き続き、しっかり

教育長

対応していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。
以上です。

ただいま事務局の報告がありました。
何かご質問等ございますでしょうか。

教育部長

ご質問もないようですので、次に(3)「教育委員会の事務の点検・評価の公表について」事務局から報告をお願いします。

はい。失礼をいたします。

議題のところ、報告3とついております教育委員会事務の点検、評価の公表しますという資料をお願いしたいと思います。

こちらの行政評価につきましては、議会でも報告をする、そして、教育委員会でも報告をするということで、今回の報告とさせていただきます。こちらは、市長部局と合わせまして、この田原市のホームページで公表をさせていただきたいと思ひます。この資料1枚めくっていただきますと、この行政評価とはということが書いてあります。この我々行政評価を、継続的な行政運営の見直しでありますとか、意識的な改善を図っていくためにこういうものやっております。

このように行政評価とは何ぞやというものが、この資料に書いてございます。それで、全体的なところを見ますと、4ページですとか、5ページのに、その全体的な内容が書いてございます。それぞれの分野で市民環境、健康福祉、産業経済、都市整備だとか、いろいろな分野の中で教育文化というところでございます。

それで、その細かい内容が、カラーページの終わったあとに我々がその行政評価をすべき事業が書いてございます。それぞれの事業、そして目的、それに関わる費用の話ですとか、人件費ですとか、それについての現状・課題、そしてその成果でありますとか、これらを一覧表にまとめて、それぞれ評価をしているところでございます。

教育委員会につきましてはこのページを見ますと、計9ページもあるような大量なものですので、それぞれの説明は省かせていただきますが、教育委員会としてこのような事業を行い、それぞれのその成果を評価して、その次に繋げていくということを行っておりますので、見ていただき、ご意見ありましたら、またいただけたらなというように思っております。すこし端折った形になりますが、説明は以上とさせていただきます。

よろしくお願ひいたします。

教育長

ただいまの事務局の説明につきまして、何かご質問等ございますでしょうか。

教育部長

それぞれの評価については、こちらを見ていただけますとその評価者の名前も記入してございますので、当然、そのそれぞれの責任というものもございます。

教育長

また、少しあとでゆっくり御覧いただいでですね、何かこう疑問点

等ございましたら、またいつでも結構ですので、今のこの時間は一応ここまでとさせていただきます。

次に、(4)「小中学校への寄附について」事務局から報告をお願いします。

教育総務課長

それではその次の資料、A4の横長になりますけど、そちらの資料を御覧いただきたいと思います。先月も温かいご寄附をいただいております。表で見ます4番目と5番目になります。

まず最初に、8月18日、小川 悟様より教育の充実のために本をいただいております。市内小中学校、22校対象に書籍として「渥美半島の昭和一57編の手記から蘇る30年代一」という書籍をいただいております。次のページにサンプルでこのような形の本ですよということで、新聞等にも載っておりましたので、皆さん御存じかと思っておりますので、このような本をいただいております。

続いて、ナンバー5にございます8月26日は、粕谷 勇輔様、この方は豊川市の方でございますが、小学校18校を対象に書籍「きみだけのいろ」という本を、これもその次の資料にございます、このかわいらしい絵本をいただいております。

以上、2件のご寄附がございましたので、ここでご披露させていただきます。

よろしくお願いたします。

教育長

ただいまの事務局の説明につきまして、何かご質問等ございますでしょうか。

ご質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。

次に、「その他」ですが、事務局のほうから何かございますでしょうか。

教育総務課長

それでは来月の委員会の日程調整だけお願いしたいと思います。レジュメの一番下にも記載してございますように、次回は10月21日の金曜日。時間はですね、午後の3時半からを予定しております。場所はここの場所の200会議室で予定しておりますので、よろしくお願いたします。

それと、別添資料にも今後の日程等々記載してございます。来週の週明けにはですね、新しい教育委員さんの辞令交付式がございます。こちらの出席につきましては、内部職員のみで行いますので結構でございます。

以上です。

教育長

はい。こちらの資料について、図書館の方、お願いします。

図書館長

チラシを2枚めくっていただきましたら、ピンク色の方が明日開催しますブックスタートの講演会とバッグ贈呈式ということで、ブックスタートというのは乳幼児健診の時に、図書館職員、ボランティアか

が出向しまして、赤ちゃんとその保護者の方に絵本をプレゼントしまして、絵本のある生活の豊かさを感じていただくものなのですが、このたび、田原のパシフィックロータリークラブさんからその時に一緒にプレゼントするバッグをいただきましたので、その贈呈式と講演会を合わせて実施いたします。

もう一枚の緑色の方は、ふしぎ文学トークイベントになりまして、10月29日土曜日に閉館後、講師の方々をお迎えしてトークイベントを開催しますので、よかったら、お越してください。

失礼します。

教育長

何か今の件につきまして、ご質問ございますでしょうか。よろしかったでしょうか。

事務局からその他ございますでしょうか。

教育部長

ございません。

教育長

それでは、委員の皆さんから何かございましたらお願いします。

では、特にないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

これをもちまして田原市教育委員会第9回定例会を閉会とさせていただきます。

閉 会 午後 4 時 45 分

教育長

委員

委員